

1. R6 山形市役所前道路 社会実験

資料3

○現状

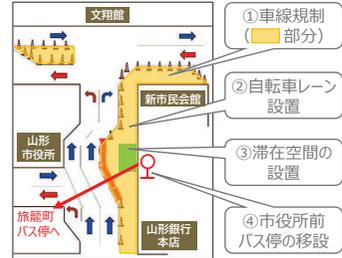
・文翔館前交差点の走行性



・歩行者と自転車の錯綜



○R6社会実験 (交通規制)



○R6社会実験の検証結果 (実験期間: R6.10.6~10.13)

[R6]①車線規制

・特に交通が集中する夕方の旅行速度をみると、実験期間前半は通常時に比べて低下したものの、**実験期間後半には、通常時と同程度となった。**
(23.5km/h→22.4km/h)
⇒ **交通への影響小**



[R6]②自転車レーンの設置

・実験期間中、自転車の多くが自転車レーンを走行していた。
・歩道を通る自転車が減少したことで、歩道での歩行者×自転車の錯綜は大幅に減少した。
(南側歩道31件→1件)
⇒ **歩行者、自転車の安全性の向上**



[R6]③滞在空間の設置

・平日の人流*は実験前と同程度だったが、10/13(日)は、歩行者数が約4割、滞在人口が約1割増加した。
・まちなか賑わいフェスティバルが開催された10/12(土)は、歩行者数が2倍以上、滞在人口が約6割増加した。
⇒ **活用の可能性あり**



[R6]④バス停移設

・移設による大きな混乱はなかった。
⇒ **迂回運行可能。**
○ **新たな課題**
・夕方の旅籠町バス停の混雑 (最大約30名がバス待ち)
・乗り換え利便性の低下
・迂回ルートが渋滞 ⇒ **R7社会実験へ**



2. R7 バス迂回運行 社会実験

○バス迂回運行 (実験期間: R7.10.20~10.24)



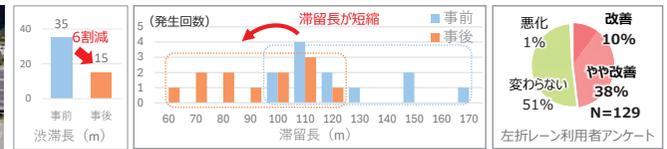
[R7]バスの迂回運行

・移設による大きな混乱はなし。
・市役所前バス停から七日町交差点を経由するルートでは遅れが頻発しているが、迂回ルートは遅れが少なく、**バス運転手、バス利用者から好評**だった。
・**バス停を2箇所に分散**させることで、バス利用者による歩道の混雑を緩和できた。
⇒ **迂回運行可能。**ただし、十分な周知期間が必要。



旅籠町バス停の利用状況

○文翔館西交差点への左折レーン設置 (実験期間: R7.10.17~継続中)



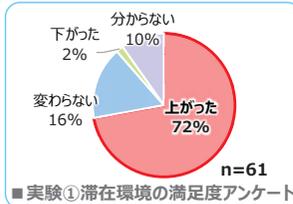
・左折レーンの設置により、信号1サイクル当たりの裁け台数が増加し、混雑が緩和した。
・渋滞長: 35m→15m、滞留長: 170m→115m (平均値121m→90m)
・WEBアンケートでも約半数が混雑は改善されたと感じている。

3. R7 文翔館活用 社会実験

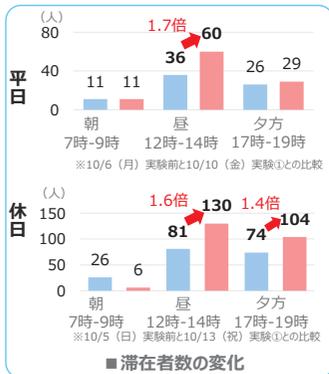
- ・ファニチャー (椅子、テーブル、パソル等) の設置によって、滞在者数は1.7倍 (平日昼)、滞在時間は平日1.1倍、休日1.6倍に増加 (イベント時はさらに上昇) したほか、アンケート回答者の72%が「満足度が上がった」と回答 (実験①)
- ・貸出し用のレジャー用品の利用は少なかった (実験②)

○概要 (実験期間: R7.10.7~11.2)

- **実験①** (10/7-10/19)
ファニチャー (パソル、椅子、テーブル) の設置
- **実験②** (10/20-11/2)
レジャー用品 (レジャーシート、椅子等) の貸出し
- **イベント** (10/17、18、31、11/1)
キッチンカー出店、VR体験会



○結果



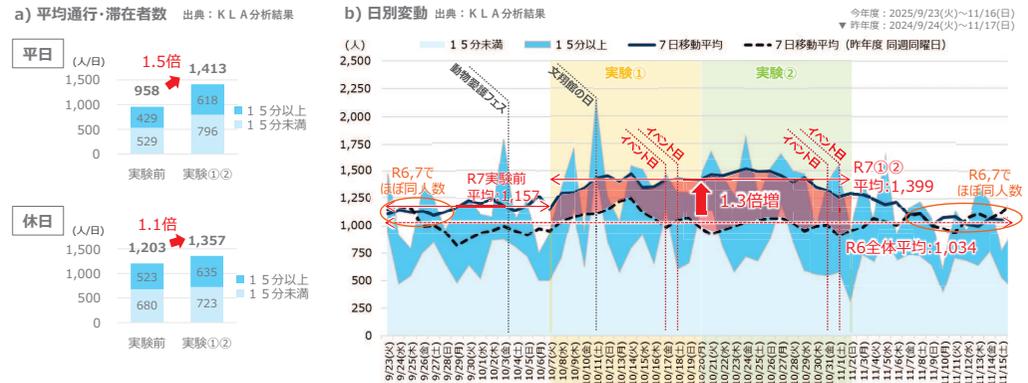
4. R7 文翔館活用 社会実験

- ・昨年度と比較し、社会実験期間中の平均の通行・滞在者数は1.3倍に増加し、特に平日は1.5倍に増加している。
- ・社会実験開始前と終了後の通行・滞在者数は昨年度と概ね同じであることから、社会実験が文翔館エリアの通行・滞在者の増加に寄与したことがうかがえる。

○人流データ分析

分析データ

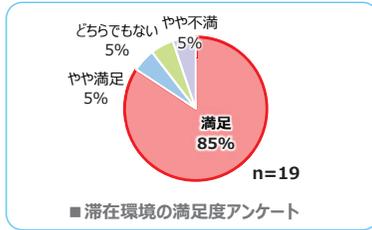
- ・ KLA (KDDI Location Analyzer) による推計
- ・ 実験前 (昨年) R6/10/8(火)~11/3(日)
- ・ 実験① R7/10/7(火)~10/19(日)
- ・ 実験② R7/10/21(火)~11/2(日)
- ・ 文翔館敷地内及び隣接する歩道 (右図の赤枠内) で位置情報が観測された方を通行・滞在者として集計



5.観光客アンケート（文翔館活用社会実験）

- 観光客の滞在環境に対する満足度は高く、アンケート回答者の90%が「満足」、「やや満足」と回答
- 空間の雰囲気としては、「落ち着いて過ごしやすい」が多数

○アンケート結果



- 外国人観光客等への聞き取り（現地調査日にファミチャ等を利用した外国人にインタビュー）※調査日：10/17、18、31、11/1
パラソル&テーブルを利用できてよい。文翔館はキレイで満足。
建物の外からでも歴史・文化的に価値ある建物であることを示すサインなどがあると良い。